



初練習後の市内高校ラグビー部員

# かまいし 市議会だより

12月定例会 第115号  
平成21年1月15日発行

## 主な内容

可決された主な条例	2 P
議会の動き	3 P
一般質問（10名登壇）	4 P
議案審議から	9 P
11月臨時会	11 P
常任委員会活動報告	
議員全員協議会	
新しい年に臨んで	12 P

# 景気悪化を受けて激しい論戦!!

# 雇用状況の認識に相違

## 合併…新法内でのさらなる努力

# 12月定例会で可決された主な条例

12月定例会は12月8日から19日まで、12日間の会期で開催されました。16日からは10名が一般質問に登壇し、議案審議では緊急雇用対策本部設置をめくり議論が高まり、一時議会が中断しました。今定例会に付託された付議事件24件は、すべて原案のとおり可決（条例や補正予算）、同意（人事案件）しました。可決された主な条例は次のとおりです。

### 釜石市消防団員の定員、任免、服務等に関する条例の一部を改正する条例

消防団員の公務災害補償責任共済契約及び退職報償金支給責任共済契約の掛金の額を算定するため、団員数を定めようとするものです。

また、退職に関する規定並びに服務の宣誓に関する規定を設けようとするもののほか、機能別団員の任用を行うことから所要の改正をするものです。

### 釜石市消防団員給与条例の一部を改正する条例

平成21年度から新たに任用を予定する機能別団員については、年手当の支給を行わないとする条例です。



### 釜石市国民健康保険条例の一部を改正する条例

平成21年1月1日から、より質の高い産科医療を目指し、産科医療補償制度が発足します。



産科医療補償制度は、分娩に関連して発症した重度脳性麻痺児に対する補償の機能と脳性麻痺の原因分析・再発防止の機能とをあわせ持つ制度であり、分娩機関に対しては制度加入が推奨される中で、平成20年12月2日現在、98.2%加入しています。

この制度では、1分娩当たり3万円の掛け金が必要となり、出産費用が増額となるため、健康保険法施行令の改正に伴い、出産一時金の額を35万円から38万円に引き上げるものです。

### 釜石市廃棄物の処理及び清掃に関する条例の一部を改正する条例

現在の事業系一般廃棄物及び産業廃棄物処理手数料は、平成14年6月に改定後、平成19年の調査において、1トン当たりの処理単価2万5664円が事業者負担額1万1800円を大きく上回ったことから「釜石市ごみ減量化行動計画」において平成20年を目的に改定計画が示されました。この改定額は平成21年4月1日より施行されます。

また、改定額は次のとおりです。

現行：基本料金50キログラムまで一律400円  
以降10キログラムごとに120円加算  
改正：基本料金10キログラム200円とし、10キログラムごとに200円加算

# 議会の動き

## 人事案件

●人権擁護委員候補者の推薦  
に  
関し  
同  
意

加納 由紀子 氏  
中田 テエ子 氏  
平松 治久 氏

## 請願

◇継続審査となったもの  
◆「放射能を海に流さないこ  
と」とする法律、放射能海洋  
放出規制法（仮称）の法律制  
定についての請願  
◆原油高騰への緊急対策につ  
いての請願

## 意見書

■「協働労働の協同組合法（仮  
称）」の速やかな制定を求める  
意見書

## 市政調査会

▽開催日：12月18日（木）  
市政調査会正副会長を選任  
会 長 岩間 勘二  
副会長 山崎 長栄

## ご意見募集

市民の皆様からのご意見を募集します。

今後のかまいし市議会だよりの紙面づくりに市民の皆様のご意見を生かしていきたいと思ひます。ご意見はお名前、ご住所を明記の上、はがき、手紙、FAX、E-mail等でお願ひします。あて先は裏表紙の帯をごらんください。ご協力よろしくお願ひいたします。

議会だよりへの  
ご提言をいただきました。

過日、議会だより紙面へのご提言をいただきました。その内容は、一般質問答弁者の表記について、単に「部長」という表現では、総務企画部長なのか、市民環境部長等なのかからないので、改めてほしいというものでした。委員会としては、少ない紙面を有効に活用するため、極力簡易的な表現にしたいという理由により、従来どおりの表記とすることとしました。



釜石市議会のホームページには、議員提出議案（意見書を含む）の内容の全文が掲載されております。また、会議録の閲覧・検索もできますのでご利用ください。

【10月】  
20日・民生常任委員会視察  
研修（～23日）

21日・第1回釜石市・大槌町合併協議会設立準備会

27日・議員全員協議会  
・会派代表者協議会

30日・岩手県市議会議長会  
議員研修会

31日・第2回釜石市・大槌町合併協議会設立準備会

【11月】  
11日・第3回釜石市・大槌町合併協議会設立準備会

12日・会派代表者協議会

17日・議会運営委員会

18日・経済常任委員会視察研修（～21日）

21日・第4回釜石市・大槌町合併協議会設立準備会

26日・議会運営委員会  
・釜石市・大槌町議会議長及び会派代表者による合併に関する意見交換会

27日・経済常任委員会  
・議員全員協議会  
・会派代表者協議会

28日・11月臨時会  
・議会運営委員会

【12月】  
1日・議会運営委員会

4日・経済常任委員会

5日・議会運営委員会

8日・12月定例会開会  
（～19日）  
・議会だより編集特別委員会

16日・会派代表者協議会

17日・総務常任委員会  
・民生常任委員会  
・経済常任委員会

18日・議会運営委員会  
・市政調査会総会

19日・議会運営委員会

22日・議会だより編集特別委員会

25日・議会運営委員会  
・議会だより編集特別委員会

・議員全員協議会  
・会派代表者協議会  
・市政調査会幹事会

【1月】  
5日・会派代表者協議会

6日・議会だより編集特別委員会

# 一般質問

## 市町村合併について

民政会

小野

共



**議員** 11月に合併協議会を設置できなかったが市長の率直な感想は。

**市長** 合併協議会の場で新

しい市の姿を具体的に協議し、それを住民に示した上で住民に合併の是非を判断してほしい。まことに残念だ。

**議員** 合併を進めるためにはまず合併協議会をつくらなくてはいけないが、どんな設置方法があるのか。

**副市長** 今回我々がとった設置方法である、行政が推進役を務める設置の方法、住民発議による設置の方法、達増県知事の合併協議会設置の勧告による設置の方法の三つの方法がある。市としては、行政が推進役を務め合併協議を進めていくことが望ましいと考えている。

**議員** 今回の釜石・大槌の合併の組み合わせは、県が考

える合併の組み合わせの条件により、県が判断した組み合わせだ。それでは市長は、特に釜石の合併の相手先はどんな自治体であるべきと考えているのか。

**市長** 釜石の合併の相手先は、釜石と地理的な関係があり、歴史的に釜石とつながりが深いこと、などが挙げられる。大槌を合併の相手先として選んだ理由は、真の三陸沿岸の拠点都市としての発展を、大槌と共に歩みたいと考えたものである。

方交付税の金額は、これから10年間で、合併しない場合が685億3千万円、合併新法期限内に合併した場合が671億円、新法期限以降に合併した場合は628億円だ。合併しない場合に最も交付税が多くなるが、これでは合併算定替は合併のメリットにならないのではないのか。

**部長** 合併はそれ自体が住民の利益になるよう進められるべきであり、支援措置を目標に進めるべきものではない。

## 子育て親世代の生活を守れ!

公明党

細田孝子



**議員** 景気の落ち込みが急速に進行する現在、子育て親世代に対しての生活支援や雇用の確保など緊急対策が望まれるが、当局の対応を伺う。

**部長** 生活支援は、現行の

子育て支援策の充実を図り、雇用の確保については、ワーク・ライフ・バランスの実現に向けて、企業に理解と協力

を求めていきたい。

**議員** 定額給付金は、市民にとつて直球の生活支援策だと考える。実施が決定した場合、スムーズな支給がなされるためにも万全な体制づくりをすべきだと思うがどうか。

**副市長** 試算すると6億5千万円が釜石市民に給付される。この給付金を市内で使わ

れるよう、その仕組みについて職員からアイデアを募集している。このチャンスを生かしたい。

**議員** 子供条例は、子供の権利を保障する責務条例であり、子育て支援の規範となる。制定すべきではないか。

**市長** 当市の実情に応じた基本理念の枠組みを定め、それに基づく施策を統一的・体系的に展開することが肝要だ。今後は、広く意見を聴取し、施策の推進に努めたい。

**議員** 国は、来年度から無保険の子供に対して短期保険

証の交付を検討している。当市には、8世帯15人の子供がいるというのが対応について伺



赤ちゃんふれあい体験

**部長** 関係者と相談しながら、21年1月からの短期保険証の交付を考えている。

**議員** 花巻市は、地方自治法改正の特化を活用し、行政組織の改編を行うようだ。この業務特化の方針について、教育委員会の見解はどうか。

**教育長** 花巻市の取り組みは、課題解決に向けた選択肢の一つだ。現在当市でも、就学前教育や保健福祉の充実に向けた組織のあり方について、市長部局と協議している。前向きに検討したい。

## 非正規社員・職員の改善を

日本共産党議員団  
菊池 孝



**議員** 国の緊急融資制度は自治体の認定や保証協会の保証を受ける必要があり、行政としての相談窓口やきめ細かな対応が必要では。

**市長** 手続きを速やかに行う中で、22件すべて認定している。相談窓口は中小企業相談所と連携しながら対応したい。

**議員** 若者が普通に結婚でき、普通に暮らせる賃金や過労死を招くような労働環境の改善が必要では。

**副市長** 当市においても、非正規社員を中心に雇用調整が進むものと危惧しており、雇用問題対策連絡会や庁内の連絡会を開催している。非常事態を迎え、まずは当面する



工場建設が予定される旧北高跡地

**議員** 当市は、行政改革を進める中で非正規職員化を図り、低賃金構造をつくってきたが、若者を定着させるためにも今後、正規職員化を図るべきではないか。

**部長** 適正化計画期間中に退職する技能労務職員の補充については、積極的に民間活力の導入を図り、正規職員の採用を行わない考えである。

**議員** 指定ごみ袋が有料である限り、ごみ有料化の一步となる。指定ごみ袋の価格はどれほどになり、販売業者から市は手数料を取るのか。

**部長** 指定ごみ袋10枚入りで170円前後となる。市に手数料は入らない。

**議員** 指定ごみ袋に名前を書かせるのは市民を信用しないことになり、何よりもプライバシーの侵害となる。行政の取るべき道ではない。

**部長** 説明会の場では、ごみ袋への記入については配慮を求める声もあったが、他人に見られたくないごみは不透明なレジ袋で、ストーカー等の犯罪が懸念されるときは別途対処を説明した。

## どうする魚市場移転！

海 盛 会  
海老原 正 人



**議員** 魚市場移転計画は、大幅に見直す必要があるのではないか。新浜町予定地への建設は現実的ではない。現在地での建てかえが妥当ではないか。

**副市長** 身の丈に合ったコンパクトな市場施設の整備を望む声もあり、施設規模については、さらに検討する。建

設場所については、現在、関係者と懇談を重ねているが、新浜町予定地と現在地で機能分担の意見も出ている。どのように活用すれば、水産業の振興に寄与するか、魚河岸地区のにぎわいづくりにつながるのかを念頭に置き、関係者から意見を聞き、今年度中に最終判断したい。



釜石魚市場（新浜町）

**議員** これから下降傾向の社会を迎えるに当たって、合併必要性の根底にあるのは、

どうすればより支え合える社会になるか、ということではないか。また、合併交渉に当たっては、ともに利益のある関係になることが求められるが、そのためには期限内の合併であることを、もつと訴えるべきではないか。

**市長** 支え合う社会の根底にあるものは、愛であり、そのためには双方の理解が必要だ。ただ、合併に当たっては思い通りにならない部分もあり、時間をかけじっくり取り組むことも必要だ。しかし、期限内の合併に向けて努力す

ることに変わりはない。

**議員** 県立釜石病院新経営計画案で、県立釜石病院はがん拠点病院と位置づけられず、認めがたいのでは。

**部長** 案を肯定せず、がん放射線治療及び急性心筋梗塞カテーテル治療が可能となるように、県に要望書を提出した。

**議員** 平田診療所再開の見通しは。

**部長** 医師確保、病院経営安定化の途上にあり、現時点の再開は難しい。

## 水道行政について

民政クラブ

小 鯖 利 弘



**議員** 釜石市の水道料金は

全国比較では安くはないのでは。

**水道所長** 口径13ミリで1

カ月10トン使用した場合の家

庭用水道料は、県内13市平均

1699円に対し、釜石市は

1260円。20トン使用した

場合の13市平均3421円に

対し、2940円である。10

トン使用時は下から2番目。

20トンで下から5番目となる。

給水人口3〜5万人の事業体

全国平均は2971円で当市

は平均的レベルである。

**議員** 降雨量減少の影響は、

**所長** 降雨量と保水力に左

右される簡易水道は安定して

いるとはいえないが、上水道

は問題ない。

**議員** 震災等による漏水事

故への減免措置は。

**所長** 震災等の漏水事故に

ついては、平成19年度は95件、

約240万円。今年度は56件、

約130万円程度減免してい

る。

**議員** 維持管理ベースを現

状で試算した場合、損益分岐

点となる収入額は。

**所長** 現在の状況で給水収

益7億円が分岐点となる。

**議員** 料金滞納の原因は、

**所長** 地域経済の不振、所

得低迷などが原因で平成19年

の未納率は3・2%で金額に

すると約2800万円になる。

**議員** 料金改正の是非は。

**所長** 収益、使用水量とも

減少傾向。また、簡易水道と

経営を一本化したことにより

経費は増加することから、現

在の料金体系で純利益を計上

することは難しい。経営統合

の合理化と経費節減努力はす

るが、近い将来料金改定の実

施が必要になる。

**議員** 市民からの苦情の内

容は。

**所長** 水質については、老

朽配管による赤水、塩素臭な

ど20件、安全管理など工事に

関して5件、内部漏水の使用

があることを教え、伝えてほ  
しいと思うが。

**副市長** 議員が指摘した岡

谷市等を参考に議論と実践を

重ねて、夢と希望がかなえら

れる地域会議になるよう、市

民の皆様と一緒に頑張って頑

張っていききたい。

**議員** 鶴住居地区生活道路

整備事業について伺う。市長

も早い完成をと考えていると

思うが、市長の考えは。

**市長** 鶴住居町地区の期待

にこたえるべく体制を整え頑

張っていききたい。

## 市民が主役の開かれた市政

21世紀の会

古 川 愛 明



**議員** 地域会議について伺

う。20年度に初めて取り組ん

だ事業だが、その進捗状況は

いかようになっているか。

**市長** 地域会議は、私が公

約に掲げた三つの基本姿勢の

うち、「子供に未来を、市民に

優しさを」「市民が主役の開か

れた市政」の二つを実現する

ために設置するものだ。市内

7地区の生活応援センターが

核になって進めている。現時

点で栗橋、唐丹、平田、鶴住

居の4地区が立ち上がり、ほ

かの3地区についても多少ス

ケジュールから遅れているも

の設置に向け順調に進捗し

ていると考えている。

**議員** 総合政策課を中心に

各センター長会議が行われて



初詣

いるようだが、課題、問題は

どのような事柄か伺う。

**市長** 釜石、小佐野、甲子

紹介しているいろいろな取り組み

**議員** 他市町村の事例等を

紹介しているいろいろな取り組み

紹介しているいろいろな取り組み

紹介しているいろいろな取り組み

紹介しているいろいろな取り組み

紹介しているいろいろな取り組み

紹介しているいろいろな取り組み

紹介しているいろいろな取り組み

紹介しているいろいろな取り組み

紹介しているいろいろな取り組み

紹介しているいろいろな取り組み

紹介しているいろいろな取り組み

紹介しているいろいろな取り組み

紹介しているいろいろな取り組み

紹介しているいろいろな取り組み

## ふるさと大使・B級グルメ で地域おこしを

はまゆりクラブ  
合田 良雄



**議員** 大槌町との合併について、協議会設立まで持っていけなかったか。

**副市長** 不安視する意見、協議会は合併を前提とした協議の場になる、合併新法の期限にこだわらない意見等慎重な意見が多く占めた。

**議員** 合併の話し合いで魚市場問題はどのように。

**副市長** 準備会では共通の重要課題としたが、互いの方向性を出すに至らなかった。

**議員** 今後の対応は。

**副市長** 許される時間は多くないが、取り組みを続けることで、合併協議の推進に理解いただけるよう努めたい。  
**議員** 景気動向を見るに、建設業は雇用確保、そして経

## 農林業の将来展望は

民 政 会  
和 田 松 男



**議員** 地球温暖化が進む中、森林や農業の多面的機能や国土保全などの機能発揮について、認識を新たにす絶好の機会ではないか。

釜石における経済効果はどれほどになるのか。

**市長** 森林が持つ多面的機能の経済効果は、年間1072億円、農業については、農

業生産額とほぼ同額の5億円の評価額となる。

**議員** 耕作放棄地の実態と解消に向けた今後の取り組みは。

**副市長** 市内には374ヘクタールの耕作放棄地がある。12月に利用不可能な土地について現地調査、1月に対策協議会を設置し、解消計画を年

度内に策定する。今後は、緊急対策交付金事業などの導入や、ソバや山菜、



榎ノ木平サマースクール

れている。  
**議員** 釜石応援ふるさと大使は、今後どのように。



釜石はまゆり会の集い

**市長** 釜石のイメージアップ、まちづくりのために21名を委嘱した。今後、市民から推薦があれば、審査の上、大使に委嘱したい。  
**議員** B級グルメで地域おこしに取り組んでみては。  
**副市長** 関係者の取り組みに積極的に支援したい。釜石からの食・味の発信に努めていきたい。

**議員** 生涯学習推進本部の機能はいかに。  
**教育長** 体制や運営方法を、時代の流れを考慮しながら見直しを検討していきたい。

景観作物などの栽培に取り組む。

**議員** 和山・榎ノ木平牧場の、草地に利用されていない農地の面積と、その活用策は。

**副市長** 両方で358ヘクタールになる。21年度以降、再生利用緊急対策事業などの導入を目指すとともに、避陰林などの植樹に取り組みたい。

**議員** 森林や農業の多面的機能の発揮、食の安全安心などの現況を踏まえ、どのようなに当市農林業を展望するか。

**副市長** 水土保全林、森と

人との共生林など、機能に合わせた整備に取り組む。  
計画的に適切な施策を実施し、認定農業者の育成や、担い手の確保を図りたい。  
**議員** 学校教育の立場から「食育」の取り組みはどのように考えるか。

**教育長** 家庭教育の果たす役割が大きい。早寝、早起き、朝ごはんを合言葉に保護者に訴えている。家庭の協力を得て進めることが大切だ。

## 医療費の無料化を 中学校まで拡大すべき

日本共産党議員団

坂本良子



**議員** 国保税滞納世帯への資格証明書の発行により、13名の小・中学生が無保険になつている。解消に向けて手だてを図るべきと思うが。

**部長** 税の公平性という問題があるものの、子供の医療を確保するという観点から、中学生以下の子供に対して相談を行った上で、短期保険証

を交付したいと考えている。**議員** 現在、医療費の無料化は就学前までとなつているが、中学校まで拡大を検討するべきではないか。

**部長** 財政状況を考慮しながら適正な医療を確保できるように、県の動向を見ながら対応していきたい。**議員** 高すぎる国保税は市

民の大きな負担となつている。一般会計からの持ち出しをしてでも引き下げるべきでは。

**部長** 一般会計からは繰り入れ基準に基づき行つている。それ以上となると国民健康保険加入者以外の方々に負担をかけることになり、制度の趣旨である相互扶助に沿わないものとなる。**議員** 介護保険料の値上げ

については、これ以上の負担増は年金暮らしの高齢者にとつて耐え難いものとなつている。一般会計の持ち出しを含めて介護保険料の改善を図るべき

ではないか。

**部長** 現時点で公表されている全国平均保険料4270円を参考としつつ、介護給付準備基金の繰り入れを行いつつ、高齢者の負担軽減を図つていきたいと考えている。**議員** 第4期介護保険事業

計画の策定は、施設の増設と事業者の処遇改善となつているが、経営は厳しく利用料も高い。市独自の財政的支援や



釜石市保健福祉センター

役割が重要と考えるが。

**部長** 社会保障としての持続可能性を高めていく上で、運営上必要な事項については今後、県や全国市長会等を通じ、国に働きかけていきたいと考えている。

## 雇用・金融危機対策を

海盛会

菅原規夫



**議員** 急激な円高等が市内輸出産業に及ぼしている影響の現状はどうか。

**副本部長** 世界的な金融危機の深刻化により、すでに製品の減産や生産体制の見直しに着手していると伺つている。

**議員** 経済不況による労働者の雇用等への影響を最小限に留めるために、行政として

どのような対策を考えているのか。

**副本部長** 当地域においても、派遣社員の雇用期間の更新を見合わせる動きが出てきており、これらの影響を受ける派遣社員は、およそ80人前後と推測している。雇用環境は、非常に厳しい局面を迎えていると認識している。当市

としては、このような厳しい局面を乗り切るためにも、これまで打ち出された、国・県

の施策や今後検討されている対策と連動した迅速な対策を講ずる必要があるものと考えている。

**議員** 宮古市、北上市、その他の市町村で、雇用対策本部を設置しているようだが、当市との状況の違いがあるのか。

**副本部長** 宮古市では関連産業の大幅な削減が出され大変厳しい状況にある。北上市においても派遣社員の大規模な削減や期間労働者が早期に削減される状況にある。当市においても80名程度の削減が出

されており、最小限にとどめなければならぬと考えている。**議員** 雇用、教育、福祉、医療など、総合的見地から対策本部を設置すべきと考えるが市長の見解は。

**市長** 北上、宮古に比べて大きくはないが、早期に対応を考え、市民生活の影響を最小限にとどめるため、緊急雇用対策本部を19日の午前中に設置したいと考えている。



ハローワーク

## 平成20年度補正予算(案)

12月定例会

# 議案審議から

## — 主な質疑とその要旨 —

	〔補正額〕	〔補正後の予算額〕
一般会計	2億5800万円	170億4098万円
特別会計(7会計)	1億8471万7千円	111億7193万5千円

主な補正内容は、福祉灯油購入費助成事業として1700万円の増や、釜石港物流振興株が荷役機械を整備するための借入資金1億5千万円以内の元本及び約定利息の損失補償に係る平成30年度までの債務負担行為などです。

### 市営住宅管理条例の一部改正

**問** 現在、市営住宅に入居している方々や、新たに入居される方々にどのような影響があるのか。

**答** 現入居者で家賃増額世帯は16%、下がる人は13%、変化がない人は71%いる。今後は、2人以上の低所得者世帯のうち25%までを入れるようにした。

### 根浜観光施設の指定管理者の指定

**問** 指定管理者を選定後、連携がうまくとれていないのではないかと。また、指定管理者制度について、根本的な見直しが必要ではないか。

**答** 指定すればすべて終わりとはいわねど、情報を取りながら進め、必要に応じて進めたい。指定管理者制度については、

外部委員会からなる評価委員会のようなものを設け、第三者的な視点からの評価が必要と考えている。

### 産業廃棄物処理単価

**問** 産業廃棄物処理の処分単価設定について、なぜ今まで処分単価に見合った手数料にしてこなかったのか。

**答** 清掃工場の運営費が増大している。一般ごみ処理との差額を一般財源で穴埋めしてきたが、今回、排出者の処理責任の原則に立ち、費用の全額を求めることとした。

### 指定ごみ袋の導入

**問** 指定ごみ袋に名前を書くのはトラブルのもとになるのではないかと。

**答** 県内で実施している市町村でのトラブルは聞いていない。トラブルが発生したときはケース・バイ・ケースで対応したい。

### 消防団員の任務

**問** 消防団員の心意気に頼っている形は決して好ましいものとは思えない。

従って消防団員の崇高な義勇精神にこたえるような対応が望まれる。消防団員の任務を何と心得ているのか。団員の出勤手当または運営費についての現状は。

**答** 釜石市の出勤手当は1回1700円、大槌町は1900円で、県下の例を見ても決して高くない。運営費を見ても高くないと思っ

### 新年度予算編成

**問** 金融危機は企業城下町である本市に大きく影を落としている。最近4年連続伸びてきた法人税の減少は免れないと思うが、新年度の予算編成に影響は出ないか。

**答** 実態を把握しきいていない段階では何とも言えないが、多少の影響は出ると思う。

**問** 総合計画の市民評価に沿っての実施計画も公表されている。その中で事業が確実に視された案件もできなくなる可能性もあるのではないかと。

**答** 法人税減収は予算編成とリンクする。しかし、経済政策、人づくり、防災等、

市長の出した基本政策の優先性を軸に事業を実行していく。出合いの創出事業

**問** 事業の内容と結果について伺う。また、運営は民間団体などに委託し、市は助成金で支援する方法が望ましいと思うが。

**答** おおむね40歳以下の方を募集したところ、定員を上回る申し込みがあった。当日は男女27名が参加し市の栄養士の指導のもと、調理に臨みながら交流を深めた。今後の運営主体については、民間団体などの実施の方がアイデアの面からも良いと思う。新年度予算で考えていきたい。

### 市職員の臨時職員化

**問** 市職員の臨時職員化は問題が多いのではないかと。

**答** 総人件費改革という国の方針があり、市もそのような流れの中で技能職等の人件費抑制策をとらざるを得ない。コストとサービスの両面の中で行政運営を強いられており、少ない財源の中で行政効率を高める努力を求められている。

### 地上デジタル放送 受信設備支援

**問** 地上デジタル放送開始に当たり、テレビは娯楽だけではなく災害情報を知るための手段のひとつとして欠かせないものとなっている。生活保護世帯以外にも本当に困っている世帯には、テレビを買うための支援が必要ではないか。

**答** テレビは難視聴地域があるのが難しいが、今のところ防災情報にかかわる部分では、一番安価で安心で確実なのでラジオがいいのではないかと思う。

### 緊急雇用安定助成金

**問** 派遣社員の整理もだが、外注を請け負っている企業も従業員を抱えて厳しい状況にある。何社で何人になるのか。緊急雇用安定助成金が10月に成立している。制度について周知すべきではないのか。

**答** 下請け企業が何社で従業員が何人なのかは把握していない。助成金を利用してるところは1社で窓口は公共職業安定所だ。

### 雇用対策本部

**問** 緊急雇用対策本部の設置について、先の答弁では現在の体制で十分対応ができるし、情報収集についても企業の訪問によって得ていることから現在のところは考えていないとのことだった。それがわずか1日で対策本部の設置だが、議会の軽視ではないのか。

**答** 先月から情報収集など対応を進めてきたが、年明けの1月末か2月を考えた。しかし、国の制度の弾力的な運用や、他地域の状況などが変わった。全く必要ないとは言っていない。

### 現在のクレーン整備に係る状況

**問** 港湾荷役機械整備と事業実施のタイミングについてどのようにとらえているのか。

**答** 10月には、第三セクターの「釜石港物流振興(株)」を立ち上げた。具体的には、北海道釧路市や関係する企業と価格交渉、工程を詰めているところだ。平成21年度に入ってから釧路港からの輸

送、一部補修となる見通しだ。クレーン整備の先にあるコンテナ定期航路の開設によって、釜石港では多種多様な貨物の安定的な取り扱いが可能となり、地元企業や背後に立地する企業の物流効率化に大きく貢献する。このことは沿岸都市としての釜石の地理的優位性の向上、それに伴う企業立地にもつながるものと考えている。

### 小・中学校のネットいじめ

**問** 当市のネットいじめの実態は。

**答** 当市のネットいじめはゼロと報告されている。ネットいじめは水面下で行われるので学校裏サイトも含め、今後とも注意するようにしたい。

### 中高一貫教育

**問** 来年から中高一貫教育として、一関市に開校される県立中学校に当市からも4人希望していると報じられたが、当市の教育委員会として、どのようにみているか。

**答** 義務教育ということでは制限があるため、過度な

受験戦争の影響はないと思う。全県的には中高一貫校として選択肢の一つが広がったと考えている。

### 学校支援地域本部事業

**問** このたび設置される学校支援地域本部は、学校・家庭及び地域住民の相互の連携協力を具体化する方策として期待しているが、地域の人材確保をどのように考えるか。

**答** 今現在、各学校に学校ボランティアがいるが、今後その輪を広げていきたい。コーディネーターもPTA、教師OBから人材発掘していきたい。

### 新魚市場建設と魚河岸地域活性化

**問** 新魚市場建設と魚河岸地域は水産振興の面からも当市の重要な課題では。

**答** 新魚市場の整備に当たっては消費市場の機能や加工関連機能も考え、魚河岸地区には観光施設を配置し、にぎわいをつくっていくことが重要である。

### 水道事業会計

**問** 飲料水供給施設の安全性は。

**答** 簡易水道と同様の取り扱いで安全性を確保している。

**問** 水道未普及地域への対応は。

**答** 施設効果、事業採算性が悪いが公衆衛生、生活環境の確保という観点から給水区域の拡大を検討する。

**問** 浅井戸、深井戸の違いは。

**答** 深さの基準はない。一般的には30メートル以下の帯水層取水を浅井戸、30メートル以上の不透水層以下からの被圧水取水を深井戸としている。

**問** 水道及び下水道統合に向けたスリム化経営と広域行政については。

**答** 少子高齢化の進展など取り巻く状況は厳しいことから、今後検討しなければならぬ。大槌町とも理解しあうことが必要であり、双方の懸案事項に関し、話し合いを持つことは町長とも意見が一致している。

## 議員全員協議会

### ごみ減量化

▽開催日：10月6日（月）

平成19・20年度の取り組み状況から家庭系ごみ減量化対策、事業系廃棄物対策、そして、ごみ排出量の現状と推移に関する説明がありました。

現在の清掃工場運転経費に対する負担状況、県内他施設民間処理業者における排出者の負担状況を踏まえた上で、事業系一般廃棄物処理手数料及び産業廃棄物処理手数料の改定案が示されました。また、指定ごみ袋の導入について、導入の背景、全国及び県内で実施されている市町村の状況、導入の目的、今後のスケジュールについて説明がありました。

### 総合計画実施計画

▽開催日：11月27日（木）

積極的な情報公開と、政策論議を進めるために平成21年

度総合計画実施計画の概要、総合計画体系に基づく実施計画（平成21～23年）の説明がありました。

実施計画の主な新規事業として甲子地区産地直売所設備整備事業、釜石港荷役機械整備事業補助金、平成23年7月の地上デジタルテレビ放映の円滑な推進に向けたテレビ難視聴地域解消事業補助金、防災強化・充実に向け消防ポンプ自動車整備事業、小・中学校施設耐震化及び大規模改修事業などの総額約3億7千万円の新規事業をA評価に位置づけた説明がありました。

## 11月臨時会

▽開催日：11月28日（金）

釜石市・大槌町合併協議会の設置の協議に関し議決を求めることについての議案を賛成多数で可決（大槌町議会は賛成少数で否決）しました。

## 民生常任委員会活動報告

平成20年10月、三重県伊賀市の「高齢者福祉事業」、同県鳥羽市の「ごみ減量化」をテーマに行政視察研修を行った。

○伊賀市：社会福祉法人いがほくぶの「助け合い組織いろどりの会」では、三重県内に12団体設立している有償ボランティアの活動内容（声かけ安否確認、話し相手など）の取り組みを研修した。

また、平屋構造で、徘徊行動への適応が有効である、特別養護老人ホーム「彩四季」を見学。

○鳥羽市：平成18年10月から開始された指定ごみ袋有料化を主とする、ごみ減量化の経過と直近課題の説明を受けた。その後、ドライブスルー方式でダンボール等を持参するため市民の負担が少ないことから環境大臣表彰を受賞した「とぼりサイクルパーク」の施設見学を行い研修を終了した。



三重県伊賀市での視察

委員 長	佐々木	透
副委員 長	菊池	孝子
委 員	細田	孝昭
	佐々木	義昭
	岩間	勘二
	菅原	規夫
	秋元	厚子

## 経済常任委員会活動報告

平成20年11月、愛媛県新居浜市、新居浜港、高知県土佐くろしお鉄道株などで行政視察研修を行った。

新居浜港では、物流の増大やコンテナ化を初めとした、輸送革新に対応した物流機能の強化・充実を図っており、四国最大級のマリーナ施設も供用を開始している。

土佐くろしお鉄道は、高知県や沿線市町村など行政と、民間企業や団体の出資を受けて設立された第三セクター方式の鉄道会社。相互直通運転をするJR四国などとも協調しながら、高知県における地域密着輸送を担っている。

また、視察後には魚市場、建設業に関する勉強会、12月には岩手県建設業協会釜石支部との意見交換会を行った。この中では、業界を取り巻く厳しい経営環境や、入札制度にかかる諸課題など、率直な意見交換が展開された。



愛媛県新居浜市での視察

委員 長	和田	松男
副委員 長	海老原	正人
委 員	平野	弘之
	合田	良雄
	小鯖	利弘
	藤井	修一
	川崎	勇一

# 頌春

— 新しい年に臨んで —



議長 松坂 喜史

市議会を代表し、謹んで新年のごあいさつを申し上げます。

当市は今、急激な世界的景気悪化に伴い地域経済や雇用対策などのさまざまな課題に直面しておりますが、公共埠頭の利用・物流機能の向上に向けた荷役機械の設置や三陸縦貫自動車道の工事進展など都市基盤の整備は着実に進んでおります。また、平成23年度からのまちづくりの規範となる新たな総合計画の策定が今年から本格的に始まることから、議会として積極的にかかわっていききたいと存じます。議員一同、市民の負託にこたえるべくその責務と役割を深く自覚しながら厳しい現状を直視し、市勢発展に向けて全力で取り組んでまいります。

## 海盛会



赤崎光男 海老原正人  
川崎勇一 菅原規夫

## 民政クラブ



松坂喜史  
岩間勘二 小鯖利弘

## 21世紀の会



佐々木義昭  
古川愛明 平野弘之

## はまゆりクラブ



秋元厚子  
合田良雄 水野昭利

## 民政会



和田松男  
佐々木透 小野共

## 公明党



細田孝子 山崎長栄

## 日本共産党議員団



坂本良子 菊池孝

## 清和クラブ



平松福一 藤井修一

議員は、選挙区内に住んでいる方に対し、答礼のため自筆によるものを除き、年賀状などのあいさつ状を出すことは、法律で禁止されています。市民の皆様のご理解をお願いいたします。

## あどがき

▼大槌との合併、雇用問題に議論集中の12月議会。正に世界・日本・釜石すべて「変」の一年だった▼2009年は「丑(うし)年」。芽が種子の内部で伸びきらない意味があるが、「牛の歩みも千里」で何事もじっくり取り組んでいきたい。(合田 記)